

お取り扱い方法 【設置事例 掲載】



AMEDESU-Q のご案内

頭の痛い「雨傘対策」へのソリューション 守りでなく、攻めへの問題解決

貴店（社）では、雨傘対策でお悩みではありませんか？

- お店の床が濡れて、すべって転倒といった事故があり、時々 顧客対応で苦慮することがある。
- 入口にビニール袋を設置しているのだが、使用後の袋が放置されて散乱し、かなり美観を損ねるシーンが多い。なによりもイメージが悪い。
- ビニール袋だといっても、年間のコスト計算をするとかなりのコストがかかっており何か方法が無いかと考えている。

雨傘対策を積極的に問題解決する「アメデス Q」

アメデス Q は、徹底してムダをなくし、低コスト、省資源型の画期的商品です。

アメデス Q に傘を差込み、数回・ゆっくりと上下させます。特殊不織布が傘についた滴を吸い取ります。そして、吸い取られた水滴は、ホースより排水されます。傘袋はもちろん不要ですし、手動式ですから電気を使うこともありません。玄関口設置にふさわしい、スタイリッシュで機能的なデザイン。なによりも、環境エコに対応する商品として貴店（社）のイメージ革新に大きな役割を果たします。



お取扱方法

標準仕様品：内蔵タンクを取り付けてありますので
屋内・屋外のどちらでも設置可能です。



※排水口のつまりを防ぐ為、
ゴミチェックをお願いします。



レッド＆ホワイト

ビビットオレンジ＆グレー

グレー＆ホワイト

ライムグリーン＆グレー

排水パイプの取り付け方法

（屋内用）

背部排水口に排水パイプを
差し込んで下さい。



1mの排水パイプが付属しております。内蔵タンクにお取り付け
の際は約20cmにカットしてご使用下さい。



（屋外用）

排水パイプで側溝などに排水して
下さい。



「アメデス-Q」の使い方

雨傘吸水器「アメデス-Q」の上部の切り込みにゆっくりと
傘を入れ、3～4回上下してください。傘に付いた水滴を
吸い取ります。

※吸水の効果は、傘の構造・材質により異なります。

また一部の傘はご使用になれない場合がございます。

**傘をゆっくりと差し込み3～4回
上下するだけで水滴が取れます。**

防菌・
防カビ
加工済



カートリッジの取り外し方と交換

ゴミなどが取りにくい場合はカートリッジを左に少し回す
と簡単に外れます。また、カートリッジ交換の場合は送付
しました新カ

ートリッジ空
箱を利用し、
当社宛までご
送付下さい。



収納時の注意点

※さらに4輪キャスター付き
も選べます。



移動もキャスター付きでラクにできます。



オリジナルカラー & デザイン

※イメージにつき実際の商品は、若干変更する場合がございます。

■ 使用説明 POP



POPの
取り付け方



POPを満にはめて、
本体後ろから
ハンドルに
マジックテープで
しっかり止めます。



■仕様

製品型式 : EKO-Q
本体カラー : ビビットオレンジ＆グレー／レッド＆ホワイト
ライムグリーン＆グレー／グレー & ホワイト

本体材質 : PP・ABS樹脂
吸水フィルター：特殊不織布
外観寸法 : W300mm D450mm H970mm
重量 : 約16kg
価格 : オープン

※吸水の効果は、傘の構造・材質により異なります。
また一部の傘はご使用になれない場合がございます。
※乾燥機ではありませんので乾かすことはできません。

傘ビニール袋費用（処理費用も含む）×1日の想定客数×気象庁による平均年間雨天日

$$2\text{円} \times 1,000\text{人} \times 100\text{日} = 200,000\text{円}$$

今一度、考え直すべきコストではないでしょうか？

全てのコストが見直される現在、お客様の持ち込む傘のしずくをまき散らさないという理由だけで、年間20万円ものコストがかかっているという事は、管理される方にとっては見過ごせない事実です。しかも、その傘袋のコストだけでなく、準備、回収、清掃、廃棄という手間もかかってくるのです。これらのコストと手間は、今後もそのままでしょうか？もし、改善する方法があるならば検討する余地は十分にあるのではないのでしょうか？

傘ビニール袋の重さ／1枚×1日の想定客数×気象庁による平均年間雨天日

$$1.5\text{g} \times 1,000\text{人} \times 100\text{日} = 698\text{kg-CO}^2$$

「アメデス Q」1台当たりのCO²排出量は107kg-CO²です。

傘袋のCO²排出量（社団法人プラスチック処理促進協会のHPより）

原料樹脂製造工程	原料1kg当たり	1.231kg-CO ²
加工工程	1kg当たり	0.281kg-CO ²
焼却時	1kg当たり	3.143kg-CO ²
	計	4.655kg-CO ²

傘袋1袋は1.5gの為、1袋当たり6.980gのCO²を排出します。

年間傘袋の使用量は10万袋と想定すると年間の傘袋のCO²の排出量は698kg-CO²

アメデス-QのCO²排出量

原料樹脂、スチール製造工程	43.430kg-CO ²
加工工程	21.891kg-CO ²
リサイクル時	41.604kg-CO ²

「アメデス-Q」1台当たりのCO²を排出量は107kg-CO²です。

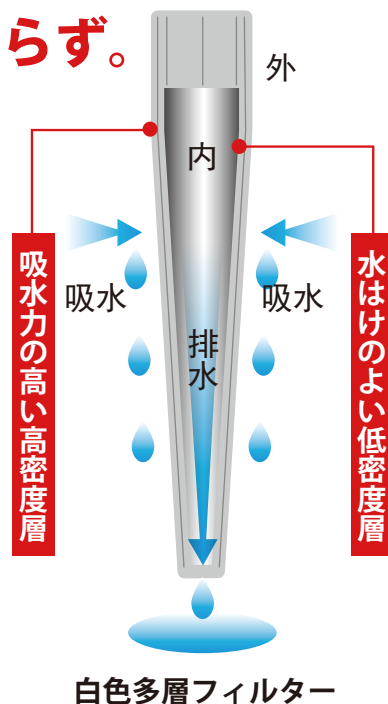
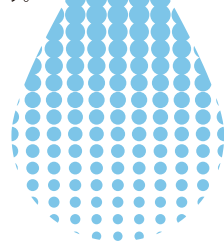
「アメデス-Q」を2台設置してもCO²排出量は214kg-CO²です。

アメデス-Qは、「エネルギー」要らず。
使うのは、重力と浸透圧という
「自然の力」です。

「アメデス-Q」は傘のしずくを、吸水性の優れた特殊フィルターで吸収します。電力等エネルギーは一切つかいません。もちろん傘袋も必要ないため、CO²排出量の削減が可能です。しかし、便利さを享受する私たちの世界で、エコなんだから・・・と不便さを押しつけることもまた難しい問題です。「アメデス-Q」は重力と浸透圧そして特殊フィルターを組み合わせるという「智慧」を使って、そのジレンマを乗り越えました。



施設の美観も大切です。誰もが目にしたことがある、傘袋の散乱は見苦しいものです。



密度を変えた二層構造にすることで、吸い込んだ水の流れを作り出します。後は自然に重力で排水します。

傘袋のような補給・回収もなし！
ランニングコストはカートリッジの交換だけ！

この「アメデス-Q」は、傘のしずくを、吸水性に優れた特殊フィルターで吸収する事で傘袋を不要としました。傘袋を無くすることで、傘袋の準備、補給、回収、清掃の必要がなくなりました。もちろん傘袋のコストもかかりません。構造としては、吸水・排水に優れた特殊フィルターが傘のしずくを吸収するため、電力を一切使わない構造となっています。排水性には特に優れており、どしゃ降りの日に連続で使用しても吸水能力が落ちることはありません。

設置事例

今、雨の日にショッピングセンターや施設の玄関などで見かける傘のしずく取り「アメデス-Q」が時代に即したエコ製品として注目を集めています。

【商業施設など】



大阪府／百貨店



埼玉県／ショッピングセンター



奈良県／ショッピングセンター



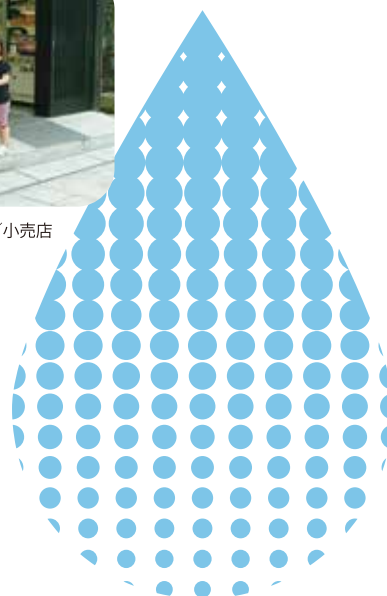
大阪府／飲食店



大阪府／レジャービル



奈良県／小売店



【公共施設など】



奈良県／中・高等学校



大阪府／介護施設



【奈良県内では、平城遷都 1300 年祭記念モデルが公共施設に多数設置されております。】

■ お問い合わせは